

# 2022 度全国高等学校ゴルフ選手権兼関東高等学校ゴルフ選手権・神奈川県大会 競技規則

開催日：令和4年10月31日(月)

開催コース：レインボーカントリークラブ

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「**一般の罰(2罰打)**」となる。

## ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)
  - (a) アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
2. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則 16)
  - (a) 修理地
    - (1) 青杭を立て、白線で囲まれた区域。
    - (2) グリーンの前後やフェアウェイにあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。
  - (b) 動かさない障害物
    - (1) 排水溝
    - (2) 小砂利、ウッドチップ、松葉などを使用して舗装した区域。小砂利やウッドチップなどの個体はルースインペディメントである。
    - (3) 複数の動かさない障害物が接している場合、それらはひとつの動かさない障害物として扱われる。
    - (4) 動かさない障害物と白線でつながれている区域は、その動かさない障害物の一部として扱われる。
3. 不可分な物

以下の物は不可分な物であり、無罰の救済は認められない。

  - (a) 樹木やその他の恒久的な物件に巻きつけたり、密着させてあるもの。
  - (b) ペナルティーエリア内にある人工の壁や杭でできた構造物。
4. クラブと球の規格
  - (a) ストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。
  - (b) ストロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

このローカルルールの違反に対する罰：失格
5. ゴルフシューズ

ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない。

伝統的なスパイク、すなわち、地面を深く貫くようにデザインされた1つあるいは複数の鋺を有するスパイク(メタル製、セラミック製、プラスチック製、その他の材質かは問わない)。

このローカルルールの違反に対する罰：規則 4.3 参照
6. プレーの中断と再開(規則 5.7)
  - (a) 即時中断(落雷等、切迫した危険がある場合)

委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない。委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰：失格

即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。
  - (b) 通常の中断(日没やコースがプレー不能)

規則 5.7b、c、d に従って処置すること。
  - (c) プレーの中断と再開の合図本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。
7. 練習(規則 5.2)

ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。
8. 移動

プレーヤーやキャディーは動力付きの移動機器に乗りしてはならない。ただし、委員会が認めた場合や、事後承認された場合を除く。ストロークと距離の罰に基づいてプレーする(あるいはプレーした)プレーヤーは常に動力付きの移動機器に乗りして移動することが承認される。

このローカルルールの違反に対する罰：違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がプレーするホールとホールの間で起きた場合、罰は次のホールに適用する。

9. 規則 11.1b 例外 2 に基づいてパッティンググリーンから行われたストロークを再プレーしなければならないケース(ローカルルールひな型 D-7)  
規則 11.1b 例外 2 は、プレーヤーがパッティンググリーンからプレーした球が偶然に次のものに当たった場合には適用しない。  
・ そのプレーヤー  
・ そのストロークを行うためにそのプレーヤーによって使用されたクラブ、または、  
・ ルースインペディメントとして定められる動物(つまり、ミミズ、昆虫や簡単に取り除くことができる類似の動物)。  
そのストロークはカウントし、球はあるがままにプレーしなければならない。
10. 後方線上の救済(ローカルルールひな型 E-12)  
後方線上の救済を受ける場合、プレーヤーが関連する規則(16.1c(2)、17.1d(2)、19.2b、19.3b)によって求められる救済エリア内にドロップをしたが、その球がその救済エリアの外に止まった場合、その球をドロップしたときに最初に地面に触れた箇所から1クラブレングス以内にその球が止まっているのであれば、追加の罰はない。  
この罰の免除は、球が基点よりホールに近い場所からプレーされていたとしても、元の球の箇所や、球がペナルティーエリアのふちを最後に横切ったと推定した地点よりホールに近づいてプレーしていなければ、適用する。  
このローカルルールは関連する規則の後方線上の救済に関する処置を変更するものではない。つまり、基点と救済エリアはこのローカルルールによって変更されず、正しい方法で球をドロップし、その球が救済エリアの外に止まったプレーヤーは、それが起きた最初のドロップであっても、2回目のドロップであっても、規則14.3c(2)を適用することができる。
11. 壊れた、または著しく損傷したクラブの取り替え  
規則4.1b(3)は次のように修正される  
プレーヤーのクラブを乱暴に扱った以外のケースでラウンド中にそのプレーヤーやキャディによって「壊れた、または著しく損傷した」場合、そのプレーヤーは規則4.1b(4)に基づいてそのクラブを別のクラブに取り替えることができる。クラブを取り替える場合、そのプレーヤーは壊れた、または著しく損傷したクラブを規則4.1b(4)に処置をして、すぐにプレーから除外しなければならない。
12. 11番ホールにおいて左側のカート道路を越えた球の処置について  
上記のホールにおいてカート道路を越えた球が見つかった場合の処置について以下の選択肢がある。  
(1) そのままプレーする(罰打はない)  
(2) カート道路の内側で、ホールに近づかず、カート道路より2クラブレングス以内の場所にドロップし、1罰打を加えプレーする。球を取り戻すことができない場合は、別の球に取り替えることができる。  
☆ボールが見つからなかった場合にはロストボール扱いとなる。
13. 6番ホールの使用クラブの制限(男子のみ適用)  
6番ホールはアイアンのみ使用可とする。ウッドクラブ・ユーティリティクラブは使用不可とする。
14. 距離計測器  
距離計測器は2点間の距離測定のみ使用を認める。(高低差の計測は不可とし、罰則の対象となる)

### 競技の条件

1. 参加資格  
「競技規定」で定められる参加資格を満たしていなければならない。
2. スコアカードの提出  
スコアリングエリア方式を採用する(プレーヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす)。
3. 競技終了時点  
競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

### 注意事項

1. ローカルルール5項において規制されるシューズ以外でもグリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることができる。
2. プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則1.2aおよび20.2に基づいて失格とする場合がある。
3. 打球練習場及びアプローチ・バンカー練習場の使用は禁止とする。
4. 本大会においては、プレーの際に旗竿をホールに立てたままプレーすることを推奨する。
5. 2番、6番、11番、16番ホールのティーショットは、フォアキャディーの指示が出てから打つこと。
6. チタンなどの金属を使った磁気ネックレス・プレスレットは使用禁止。アクセサリー類も使用禁止とする。